



文京ソーシャル・イノベーション・フォーラム

日時

2016年 **12/11** SUN

会場

文京区民センター 3階 3-A 会議室
(文京区本郷4-15-14)



ともに街の未来を考えよう!

地域での活動と多様な担い手の協力について考えるシンポジウム [午前] と、
活動団体紹介 & 交流ワークショップ [午後] の2部構成のイベントを開催します。

あなたは、これからの文の京で、街の人と何をしてみたいですか?

午前

シンポジウム 10:00 ~ 12:00

住む・働くだけの街から、ともに暮らす街へ

社会が変化の中で、地域のあり方も課題の発見や解決の進め方も変化していく必要があります。
これからの時代、新しい視点やアイデアを持つ人たちとこれまで地域を支えてきた町会・自治会などが、
どのように接点を持ち、つながりを作っていけばいいのでしょうか。
「新たな公共プロジェクト」の取組みを踏まえて、これからの地域づくりに求められる考え方や活動の広げ方を考えます。

ゲスト



佐藤真久氏
東京都市大学環境学部
教授



井上英之氏
慶應義塾大学特別招聘准教授
INNO lab International 共同代表



加藤良彦氏
丸山町会副会長
NPO 法人 風のやすみば代表



広石拓司
株式会社エンパブリック
代表

総合
ファシリテーター

午後

活動団体紹介 & 交流ワークショップ 13:00 ~ 16:30

文京区での活動を知り、地域に必要な新しいイベントをともに考えよう!

地域に役立つ活動を実践している団体や個人の活動紹介を通して、地域での取組みを知り、
それをヒントに、ワークショップ形式で、参加者の皆様と一緒に、これからの地域に必要な新しいイベントを考えます。

活動紹介
参加団体

区内に事務所を置く NPO
区内の企業・大学、新たな公共の担い手の方たち

プログラム

○ 活動紹介 (ポスター展示とプレゼンテーション)
○ ワークショップ「これからの地域に必要な新しいイベントは？」

開催趣旨

複雑化・多様化する社会課題が増加する中で、区だけで全ての課題を解決することは困難な状況にあります。

これからの時代には、区民を始め、地域社会を構成する多様な個人、団体及び組織が、対話等を通じて関わり合いながら、自らの“得意”を持ち寄ることで、地域課題を明確にし、その解決策を導き出せるような地域づくりが求められています。

そこで、これからの協働のあり方を考えるために、対話から始まる協働の担い手づくりに取り組んできた「新たな公共プロジェクト」の可能性や意義、今後に向けた課題を考える「シンポジウム」と、地域で活動している・始める人たちが協働で取り組んでいくべきテーマを考える「活動紹介&交流ワークショップ」を開催します。

第1部 シンポジウムのねらい

地域の新しい担い手の可能性を考えます

「文京区新たな公共プロジェクト」は、多様な主体が力を合わせるための場をつくり、担い手を新たに創出・育成することを通じて、地域課題を解決していくというソーシャルイノベーションを、文京区から起こすことを目指して取り組んできました。

この取組に対し、成果検証会議を設置して、担い手創出・育成のための仕組み、各種事業の成果及び地域に与えた影響、これから取り組むべき課題を検証しました。その中で明らかになった「協働プロセスの重視型」の協働の可能性や、これから取り組むべきことについて、成果検証会議の委員をゲストに、参加者の皆さんと共に考えます。

第2部 活動紹介&交流ワークショップのねらい

活動している人の思いを知り、 区民が共に取り組んでみたいイベントを企画します

文京区というフィールドを分かち合う団体・組織が交流することで、お互いの活動をよく知るとともに、活動への新しい協力者や連携先を増やす交流ワークショップを開催します。

これからの文京区を暮らしやすく、働きやすい街にしていくために、NPO、新たな公共の担い手、企業、大学などの地域の課題解決に取り組む団体の活動紹介を行った後に、多様な担い手、区民及び団体が協力して実施していく「新しいイベント」を、当日の参加者で意見を出し合っただけでなく、それを通して、文京区で多様な主体の力を集めた課題解決力（コレクティブ・インパクト）の可能性や、各団体の取り組んでいきたい協働テーマを明確にしていきます。

第1部 シンポジウム ゲスト紹介

佐藤真久氏

東京都市大学環境学部教授

環境省協働取組事業委員長を務めるなど、環境分野における新しい協働、社会的学習、プロジェクトのマネジメントと評価に関する調査研究多数。NPO法人ETIC、理事。協働や政策評価の専門家の見地より、今回の新たな公共プロジェクト成果検証会議の委員長として、成果検証について主導的に関わる。

井上英之氏

慶應義塾大学特別招聘准教授 / INNO lab international 共同代表

わが国における社会起業、ソーシャルイノベーションの第一人者。近年は、マインドフルネスとソーシャルイノベーションを組み合わせたリーダーシップ開発に取組む。文京区新たな公共の担い手専門家会議委員およびプロジェクト支援本部員として、本プロジェクトの立ち上げから、3年間の取組みを支援・助言。さらに、ソーシャルイノベーション人材育成、ソーシャルインパクトの視点から成果検証にも関わる。

加藤良彦氏

丸山町会副会長 / NPO 法人風のやすみば代表

NPO 法人風のやすみばとして、千石にてコミュニティカフェを運営するなど、地域の方たちと協力して、住みやすい地域を創る活動を実施。また、NPO 法人立ち上げ以前より、地域にて、青少年育成や町会活動などにも取組む。さらに、地域で活動する担い手の視点より、成果検証にも関わる。

参加申込方法

資料準備等のため、特設サイト（QRコード）の参加申込みフォーム、もしくはお電話にて区民課協働推進担当へお申し込みください。

なお、申し込み状況によっては、当日の参加も可能ですので、12/9（金）までにお問い合わせください。

締切 12/5（月）まで

定員 150名（抽選）

お問い合わせ・お申込み先

文京区区民部
区民課協働推進担当
☎ 03-5803-1167 (9:00~17:00)



文京ミライ・カフェ 区民参画の対話シリーズが12月から始まります！

地域の課題を知り、その解決策を考える“文京の街に出会う対話”として毎月第2水曜日に開催している文京ミライ・カフェ。12月からは、現在、区で実施している活動支援コーディネーター養成講座の受講生たちが、講座で学んだことを活かして、企画・運営に参画しています。どのテーマも区民の視点から、これからの文京区に必要なと思うことを話し合うという主旨で企画されています。ぜひ、お気軽にご参加ください。

毎月 第2水曜日
18:45~20:45
区民センター フミコムにて開催中！

今後のスケジュールおよびテーマ（予定）

- 12/14 「何でも話せる仲間をつくらう！」
- 1/11 「YOKOSO 文京～外国人の方へのおもてなし」
- 2/8 「地域のつながりを大切にしているお店を応援したい」
- 3/8 「居場所としての商店街の可能性を考えよう」



詳細は特設サイトから

「文京ソーシャルイノベーション・プラットフォーム」

bunkyo-sip.jp

Facebook、Twitter、メールマガジン、区報にも情報を掲載します

新たな公共プロジェクト事務局：



empublic

文京区

株式会社エンパブリック

■発行：文京区 新たな公共プロジェクト事務局

■お問い合わせ先：文京区 区民部区民課 協働推進担当

TEL 03-5803-1167 FAX 03-5803-1340

mail b200500@city.bunkyo.lg.jp

印刷物番号 D0516003